

12月分の給食【12/2(月)～12/24(火)】

# 12月17日(火)

## うどん

うどんは、中国から奈良時代に伝わったお菓子「こんとん」が始まりだと言われています。こんとんは、小麦粉を水でこねて、中にあんを入れて煮たものなので、いつしか「温どん」と呼ばれるようになります。その後、長いめんにして食べるようになり、鎌町時代になって、「うどん」というようになりました。



### きょうのこんだて

カレーうどん

きゅうりのおかかあえ

じゃがいものうめマヨネーズやき

こくとうパン

きゅうにゅう

あ (おもにからだをつくる)

か (きゅうにゅう・きゅうにく・うすあげ・だしこんぶ・けずりぶし・かつおぶし)

き (おもにねつやちからのもとになる)・こくとうパン・うどん・サラダあぶら・さとう・じゃがいも・マヨネーズ

み (おもにからだのちょうしをととのえる)・たまねぎ・にんじん・あおねぎ・きゅうり・ばいにく

クイズ12 大阪市のうどんやさんのメニューによくある「こぶうどん」とは、何が入ったうどんのことでしょう？

①おもち

②ほうれんそう

③とろろこんぶ

一口メモ

いよいよ、今日、「上福のはっさく」をみんなで味わいます。

○2学期の給食は、今日を合わせると5日間です。給食の準備・後片付けはしっかりできていますか。しっかりとふり返ってみましょう。

食事前の手洗いは、石けんで丁寧に洗っている。

毎日、清潔なハンカチを持ってきている。



○先日、ソフトボールがあたって落ちた、皮がまだ緑っぽい

「上福のはっさく」を、先生方に試食してもらったところ、甘くも酸っぱくもなかつたそうです。それを教訓に、今日6年生に、皮全体が黄色く色づいた、今が食べ頃の実を収穫してもらいました。昔から、初物を食べると、長生きするといわれています。



○上福の「みんなちがって みんないい」を紹介します。

3年生が描いた「田辺だいこん」と「天王寺かぶら」です。明日「ギャラリー上福」に展示します。



「上福のはっさく」は大きささまざまです。自然の形は、どれ一つとして同じものはありません。でも、どれも味わいがあります。ちなみに大585g、小300g。



4年生の「田辺だいこん」と「天王寺かぶら」です。中央階段のところに掲示されています。教室にも掲示されています。ぜひ、見てください。力作ぞろいです。

クイズの答え：③